

普及現地情報

発信年月日：令和3年(2021年)2月5日
所属名：湖東農産普及課
番号：F20024
部門分類：340(鳥獣害)
発信者名：木村

多賀町八重練で獣害対策検討会を開催

多賀町八重練集落では、野生獣の侵入防止柵が設置されていますが依然サル害が継続しています。

多賀町役場ではサルの個体数調整検討中ですが、それだけではサル害が解消するとは考えにくい状況です。このため、個体数調整に合わせて集落におけるサル害ソフト対策が必要となっています。

八重練集落では11月8日には集落環境点検を行い、集落内に多数の誘引物があり管理が不十分であること、侵入防止柵からのサルの侵入があること、十分な追い払いが出来ていないことが分かってきました。

この結果をもとに1月31日に集落の役員が集まり、今後どのような手段が取り得るか検討を行いました。当課から提案として

- ・集落と獣害の現状把握を行う事
- ・集落の現状を集落住民で情報共有し共通認識とすること
- ・獣害対策に係る住民組織を整備すること
- ・新たな獣害対策手段を検討。実施すること

を提示したところ、集落の方でも何とかできそうだという意向を示され、今後具体的に対策を進めることとなりました。

当課ではサル害を減らすモデル集落として、取り組める対策について支援を続けていきます。



役員で対策について検討



集落環境点検結果を地図に落とす